

4. 動物相

(1) 哺乳類

平成 15 年度調査ではアブラコウモリ（イエコウモリ）、ノウサギの 2 種であったが、今回の調査では■表 13 に示す 4 科 5 種の生息が確認された。

春日市南部の林地でイノシシの足跡が見られたほか、春日神社社叢では、アナグマとみられる古い巣穴と周辺での掘り返し跡が発見された。なお、市内で処理された轢死体の情報にはウサギ、アライグマも含まれており、さらに 2 種類の野生哺乳類の生息が示唆された。

タヌキは市街化の進んだ都市部の環境に適応し、公園の緑地や緑道を利用して移動しているようであった。アカネズミ、コウベモグラ等の小型哺乳類は、捕獲調査は行わなかったが、痕跡等の情報は得られていない。これらの種は生態系ピラミッドの底辺を構成する種であり、個体数が多いものであるが、痕跡が得られなかったことから、個体数が減少している可能性が示唆された。その原因は市街化や樹林地の孤立、土壌の貧化等とみられる。こうした低次消費者の生息状況の変化や、市街化による生息環境の分断・縮小により、キツネ等の上位種の生息が困難となっていると推測された。

■表 12 平成 15 年度調査確認種（哺乳類参考）

目	科	和名	学名	備考
コウモリ目	ヒナコウモリ科	アブラコウモリ	<i>Pipistrellus abramus</i>	飛翔を目撃
ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i>	糞を確認
2 目	2 科		2 種	

■表 13 哺乳類確認種

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物	
				牛 頭 川 1	牛 頭 川 2	牛 頭 川 3	諸 岡 川 2	諸 岡 川 1	社 池	大 牟 田 池	春 日 貯 水 池	惣 利 池	上 散 田 池	市 役 所 駐 車 場 及 び 道 端	日 拜 塚 古 墳	春 日 公 園	白 水 大 池 公 園	元 宮 公 園	春 日 神 社	天 水 城 跡	春 日 林 地 南 部	白 水 八 幡 宮	清 掃 工 場 側	哺乳類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県, 2001)		
1	コウモリ	ヒナコウモリ	アブラコウモリ						○							○	○										
2	ネコ	イヌ	タヌキ									○					○										
3		イタチ	イタチ属の一種		○				○	○												○	○	○			
4	ウシ	イノシシ	アナグマ						○																		準絶滅危惧
5			ニホンイノシシ																				○				
計	3目	4科	5種	0	1	0	0	0	3	1	0	1	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3	1	1			

注) 平成15年度には、他にノウサギが確認されている。
イタチ属の一種はイタチまたは移入種チョウセンイタチ。

種の指標性網掛け凡例

森林	森林、照葉樹
	疎林、林縁

(2) 両生類・爬虫類

確認種は、両生類は平成 15 年度にはアマガエル、ヌマガエル、ウシガエルの 3 種であったが、今回の調査ではタゴガエルを加え 4 種、爬虫類では、平成 15 年度確認のアカミミガメ、カナヘビ、シマヘビの 3 種に加え、ヤモリ、イシガメ、クサガメ、トカゲ、ヒバカリの 5 種が新たに確認されたことにより、12 種の生息が確認された。生息が確認された種を■表 16 及び■表 17 に示す。

アマガエル、ヌマガエルは一般に個体数が多く、シマヘビ等上位種の餌動物ともなるが、春日市では個体数が少ない。これは、河川、溜池の水辺への移行帯や冬季にも水が残る浅く湿った水溜りなどの環境が不足していることによると考えられる。水辺の環境修復を行えば個体数が回復する可能性がある。この場合、昆虫のアカネ類を対象とした生息環境の創出、多様な湿生植物の生育環境の保全などと合わせて環境復元を行うと、自然とのふれあいの場の質の向上、環境教育などに活用できる。

ウシガエルは外来生物法の特定外来生物になっているが、現時点ではシマヘビの餌動物となっている可能性もある。

■表 14 平成 15 年度調査確認種（両生類参考）

目名	科名	和名	学名	備考
カエル	アマガエル	アマガエル	<i>Hyla japonica</i>	捕獲
	アカガエル	ヌマガエル	<i>Rana limnocharis</i>	捕獲
		ウシガエル	<i>Rana catesbeiana</i>	目撃
1 目	2 科		3 種	

■表 15 平成 15 年度調査確認種（爬虫類参考）

目	科	和名	学名	備考
カメ	ヌマガメ	アカミミガメ	<i>chrysemys scripta elegans</i>	目撃・捕獲
トカゲ	カナヘビ	カナヘビ	<i>Takydromus tachydromoides</i>	捕獲
	ヘビ	シマヘビ	<i>Elaphe quadrivirgata</i>	捕獲
2 目	3 科		3 種	

■表 16 両生類確認種

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物
				牛頭川 1	牛頭川 2	牛頭川 3	諸岡川 2	諸岡川 1	社池	大牟田池	春日貯水池	惣利池	上散田池	場及び道端	市役所駐車	日拝塚古墳	春日公園	白水大池	元宮公園	春日神社	天神山城跡	春日市南部	白水八幡宮	清掃田んぼ側	両生類の レッドリスト (2006. 環境省)	
1	カエル	アマガエル	アマガエル	○	○		○	○					○			○							○			
2		アカガエル	タゴガエル																		○					
3			ヌマガエル	○		○	○	○						○		○	○						○			
4			ウシガエル	○	○					○	○					○	○		○		○					特定外来生物
計	1目 2科 4種			3	2	1	2	2	1	1	0	1	2	1	0	3	2	0	1	0	2	0	2			

注) 特定外来生物：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」において、取扱いが規制された生物、外来生物のうち特に生態系への影響が大きい種を、特定外来生物として指定している。

種の指標性網掛け凡例

水田	水田
水圏（止水）	同上、移入種

■表 17 爬虫類確認種

分類	No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物	
					牛頭川 1	牛頭川 2	牛頭川 3	諸岡川 2	諸岡川 1	社池	大牟田池	春日貯水池	惣利池	上散田池	場及び道端	市役所駐車	日拝塚古墳	春日公園	白水大池	元宮公園	春日神社	天神山城跡	春日市南部	白水八幡宮	清掃田んぼ側	爬虫類の レッドリスト (2006. 環境省)		福岡県の 希少野生生物 (福岡県, 2001)
爬虫類	1	カメ	イシガメ	クサガメ													○											
	2			アカミミガメ	○			○	○	○	○	○				○	○											要注意外来生物A
	3			イシガメ	○						○*															情報不足	準絶滅危惧	
	4	トカゲ	ヤモリ	ヤモリ						○					○	○	○											
	5			トカゲ				○								○												
	6			カナヘビ						○		○	○				○								○			
	7			ヘビ	シマヘビ			○		○		○							○									
	8			ヒバカリ																			○					
計	2目 5科 8種			2	0	1	2	1	2	3	3	2	3	0	0	2	6	1	0	0	0	0	2					

※本業務、その他調査時に確認

注) 要注意外来生物のカテゴリー

要注意外来生物A：被害に係る一定の知見があり、引き続き指定の適否について検討する外来生物

種の指標性網掛け凡例

水田	水田
水圏（止水）	同上、移入種

(3) 鳥類

調査では、■表 19 に示す 59 種（飼養鳥であるドバトを除く）が確認された。平成 15 年度調査時に確認された 48 種（飼養鳥であるアヒル、ドバトを除く）と比べると種数は増加しているが、調査の頻度や時期的なタイミングによるところが大きく、環境変化によるものではないと考えられる。

現在の春日市の鳥類相の特徴として次のことが言える。

まず留鳥では、市街地としては森林性のヤマガラが多いことが特徴として挙げられる。渡りのヒタキ類やツグミ類などは、小さな緑地を利用しており、河川ではサギ類、セキレイ類、カワセミなど水辺の鳥類が見られた。また、白水池、寺田池などの溜池には、冬季にカモ類が渡来する。さらに、春日神社にはクスノキなどの大径木があり、近年不定期ではあるがアオバズクが渡って来るなど、貴重な生息環境となっている。

これらに対して、かつて記録されたヒクイナ、タマシギ等の水田・湿地性の鳥類の生息は、市街化によって、すでに困難となっているものが多いことが示唆された。

また、春日市内における開放的な草原環境は限られており、ホオジロ等の普通種が少ないこと、開放水面の存在に対して、バン、カイツブリ等の水鳥の利用が少ないことも、特徴として挙げられる。

■表 18 平成 15 年度調査確認種 (鳥類参考)

目	科	和名	学名	春季	夏季	秋季	冬季	備考
カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	<i>Podiceps ruficollis</i>			○		
ペリカン	ウ	カワウ	<i>Phalacrocorax carbo</i>			○		
コウノトリ	サギ	ゴイサギ	<i>Nycticorax nycticorax</i>		○	○		
		ササゴイ	<i>Butorides striatus</i>		○			
		ダイサギ	<i>Egretta alba</i>			○	○	
		コサギ	<i>Egretta garzetta</i>	○	○	○	○	
		アオサギ	<i>Ardea cinerea</i>	○	○	○	○	
カモ	カモ	マガモ	<i>Anas platyrhynchos</i>			○	○	
		カルガモ	<i>Anas poecilorhyncha</i>		○	○	○	
		コガモ	<i>Anas crecca</i>			○		
		ヒドリガモ	<i>Anas penelope</i>				○	
		オナガガモ	<i>Anas acuta</i>				○	
		ホシハジロ	<i>Aythya ferina</i>				○	
		キンクロハジロ	<i>Aythya fuligula</i>			○	○	
タカ	タカ	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i>				○	準絶滅危惧 (環境省) 準絶滅危惧 (福岡県)
		トビ	<i>Milvus migrans</i>				○	
ツル	クイナ	オオバン	<i>Fulica atra</i>			○		
チドリ	チドリ	コチドリ	<i>Charadrius dubius</i>	○				
チドリ	シギ	タシギ	<i>Gallinago gallinago</i>			○		
ハト	ハト	キジバト	<i>Streptopelia orientalis</i>	○	○	○	○	
		アオバト	<i>Sphenurus sieboldii</i>				○	
ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	<i>Alcedo atthis</i>	○		○		
キツツキ	キツツキ	コゲラ	<i>Dendrocopos kizuki</i>	○	○	○	○	
スズメ	ツバメ	ツバメ	<i>Hirundo rustica</i>	○	○			
スズメ	セキレイ	キセキレイ	<i>Motacilla cinerea</i>			○	○	
		ハクセキレイ	<i>Motacilla alba</i>	○	○	○	○	
		セグロセキレイ	<i>Motacilla grandis</i>		○	○	○	
		ヒヨドリ	ヒヨドリ	<i>Hypsipetes amaurotis</i>	○	○	○	○
モズ	モズ	<i>Lanius bucephalus</i>	○	○	○	○		
レンジャク	キレンジャク	キレンジャク	<i>Bombycilla garrulus</i>				○	
		ヒレンジャク	<i>Bombycilla japonica</i>				○	
ツグミ	ジョウビタキ	ジョウビタキ	<i>Phoenicurus auroreus</i>				○	
		ノビタキ	<i>Saxicola torquata</i>	○				
		シロハラ	<i>Turdus pallidus</i>	○			○	
		ツグミ	<i>Turdus naumanni</i>	○		○	○	
ウグイス	ウグイス	ウグイス	<i>Cettia diphone</i>	○				
		セッカ	<i>Cisticola juncidis</i>			○		
エナガ	エナガ	<i>Aegithalos caudatus</i>	○			○		
シジュウカラ	ヤマガラ	ヤマガラ	<i>Parus varius</i>			○	○	
		シジュウカラ	<i>Parus major</i>	○	○	○	○	
メジロ	メジロ	<i>Zosterops japonica</i>	○	○	○	○		
ホオジロ	アオジ	<i>Emberiza spodocephala</i>				○		
アトリ	カワラヒワ	<i>Carduelis sinica</i>	○	○	○	○		
ハタオリドリ	スズメ	<i>Passer montanus</i>	○	○	○	○		
ムクドリ	ムクドリ	<i>Sturnus cineraceus</i>	○		○	○		
カラス	カササギ	カササギ	<i>Pica pica</i>		○			保全対策依存種 (福岡県)
		ハシボソガラス	<i>Corvus corone</i>	○		○	○	
		ハシブトガラス	<i>Corvus macrorhynchos</i>	○	○	○	○	
(カモ)	(カモ)	(アヒル)	<i>Anas platyrhynchos</i> var. <i>domesticus</i>	○	○	○	○	
(ハト)	(ハト)	(ドバト)	<i>Columba livia</i> var. <i>domestica</i>	○		○	○	
13目	26科		50種	24	19	32	36	

■表 19 鳥類確認種

(その1)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種			
				牛頸川1	牛頸川2	牛頸川3	諸岡川2	諸岡川1	社池	大牟田池	春日貯水池	惣利池	上散田池	場及び道端車	市役所駐	日揮塚古墳	春日公園	白水大池公園	元宮公園	春日神社	天神山跡	春日市南部	白水八幡宮	清掃工場側	鳥類のレッドリスト(2006.環境省)	福岡県の希少野生生物(福岡県, 2001)	特定外来生物 要注意外来生物
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ							○	○						○										
2	ペリカン	ウ	カワウ														○										
3	コウノトリ	サギ	ササゴイ	○	○				○							○											
4			ダイサギ	○		○			○		○						○										
5			コサギ	○		○	○		○		○						○	○									
6			アオサギ	○		○		○	○	○	○	○	○				○										
7	カモ	カモ	マガモ	○		○										○	○						○				
8			カルガモ													○											
9			ヨシガモ						○		○																
10			オカヨシガモ						○																		
11			ヒドリガモ								○						○										
12			ホシハジロ						○		○																
13			キンクロハジロ							○	○																
14	タカ	ハヤブサ	チゴハヤブサ								○						○										
15	ツル	クイナ	バン			○				○	○																
16	チドリ	シギ	クサシギ														○										
17			イソシギ														○										
18			タンシギ				○																				
19	ハト	ハト	キジバト	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20			ドバト			○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	カッコウ	カッコウ	ホトトギス														○										
22	フクロウ	フクロウ	アオバズク																○								絶滅危惧II類
23	アマツバメ	アマツバメ	アマツバメ			○										○											
24	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	○	○	○	○		○		○	○				○	○										○
25	キツツキ	キツツキ	コゲラ						○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
26	スズメ	ツバメ	ツバメ	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27			イワツバメ		○	○			○										○								
28		セキレイ	キセキレイ	○					○				○			○	○					○					
29			ハクセキレイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○				
30			セグロセキレイ		○	○		○									○	○					○				
31			ビンズイ														○										
32		ヒヨドリ	ヒヨドリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33		モズ	モズ		○	○		○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○						○
34		ツグミ	ジョウビタキ								○																
35			ノビタキ			○																					
36			イソヒヨドリ			○																					
37			クロツグミ							○						○											
38			シロハラ													○											

(その2)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物		
				牛頸川 1	牛頸川 2	牛頸川 3	諸岡川 2	諸岡川 1	社池	大牟田池	春日貯水池	惣利池	上散田池	場及び道端車	市役所駐	日拝塚古墳	春日公園	白水大池園	元宮公園	春日神社	天神山	春日市南部	白水八幡宮	清掃工場側	鳥類の レッドリスト (2006.環境省)		福岡県の 希少野生生物 (福岡県, 2001)	
39	スズメ	ウグイス	ヤブサメ							○						○												
40			ウグイス														○											
41			キマユムシクイ																			○						
42			メボソムシクイ									○						○										
43			センダイムシクイ															○										
44		ヒタキ	キビタキ								○						○	○				○					準絶滅危惧	
45			エゾビタキ										○				○											
46			コサメビタキ										○	○				○										
47		エナガ	エナガ							○	○	○					○	○	○	○	○	○						
48		シジュウカラ	ヤマガラ							○	○	○		○			○	○		○	○	○						
49			シジュウカラ		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
50		メジロ	メジロ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
51		ホオジロ	ホオジロ																			○						
52		アトリ	アトリ		○																							
53			カワラヒワ		○	○	○				○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
54			イカル															○										
55		ハタオリドリ	スズメ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
56		ムクドリ	コムクドリ														○											
57			ムクドリ	○	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○					
58		カラス	カササギ			○												○			○						保全対策依存	
59			ハシボソガラス	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
60			ハシブトガラス	○			○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
計		14目	28科	59種	15	16	21	12	11	18	23	20	20	18	11	9	32	34	17	16	15	16	11	17				

※平成15年度調査ではドバトはカウントされていない。

種の指標性網掛け凡例

森林	疎林、林縁
疎林、路傍	疎林、林縁
水圏（河川）	河川中流
	河川中流周辺
水圏（止水）	やや栄養が少ない水域
	やや栄養が多い水域、湿地、泥地

(4) 昆虫類

調査では 201 種が確認された。

類別の確認種数では、トンボ類が 20 種（平成 15 年度 26 種）、バッタ類 34 種（同 25 種）チョウ類 41 種（同 29 種）の生息が確認された。

トンボ類では、前回調査で確認された貴重種のベニイトトンボ（環境省レッドデータブック：絶滅危惧Ⅱ類）が今回の調査では確認できなかったなど、溜池の環境の変化を示唆する結果も得られている。また、秋季調査の時期がアカネ類の産卵期となっていたこともあって、数種が確認されたが、個体数は少なく、繁殖に必要な浅い水辺、特に冬にも湿田状の場所や抽水植物群落が不足していると感じた。引き続き監視を行う必要がある。

バッタ類、チョウ類については、ともに今回の調査の確認種の方が多いが、調査の頻度や時期的なタイミングによるところが大きく、環境変化によるものではないと考えられる。

昆虫相は多彩な環境の存在する、春日公園、白水池、惣利池などで種数が多かった。

■表 20 平成 15 年度調査確認種（昆虫類参考）

目名	科名	和名	学名
カゲロウ	ヒトリガカゲロウ	チラカゲロウ	<i>Isonychia japonica</i>
	ヒラタカゲロウ	シロタニガワカゲロウ	<i>Ecdyonurus yoshidae</i>
トンボ	イトトンボ	クロイトトンボ	<i>Cercion calamorum</i>
		ベニイトトンボ	<i>Ceriagrion nipponicum</i>
		アジアイトトンボ	<i>Ischnura asiatica</i>
		アオモンイトトンボ	<i>Ischnura senegalensis</i>
	モノサシトンボ	モノサシトンボ	<i>Copera annulata</i>
	アオイトトンボ	アオイトトンボ	<i>Lestes sponsa</i>
	カワトンボ	ハグロトンボ	<i>Calopteryx atrata</i>
	サナエトンボ	ダビドサナエ	<i>Davidius nanus</i>
		タイワンウチワヤンマ	<i>Ictinogomphus pertinax</i>
		オナガサナエ	<i>Onychogomphus viridicosta</i>
		コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>
	ヤンマ	クロスジギンヤンマ	<i>Anax nigrofasciatus</i>
		ギンヤンマ	<i>Anax parthenope</i>
		コシボソヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>
	エゾトンボ	オオヤマトンボ	<i>Ephthalma elegans</i>
		コヤマトンボ	<i>Macromia amphigena</i>
	トンボ	ショウジョウトンボ	<i>Crocothemis servilia</i>
		シオカラトンボ	<i>Orthetrum albistylum</i>
		オオシオカラトンボ	<i>Orthetrum triangulare</i>
		ウスバキトンボ	<i>Pantala flavescens</i>
		コシアキトンボ	<i>Pseudothemis zonata</i>
		チョウトンボ	<i>Rhyothemis fuliginosa</i>
		コノシメトンボ	<i>Sympetrum baccha</i>
		マユタテアカネ	<i>Sympetrum eroticum</i>
		アキアカネ	<i>Sympetrum frequens</i>
		ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i>
ゴキブリ	チャバネゴキブリ	モリチャバネゴキブリ	<i>Blattella nipponica</i>
カマキリ	カマキリ	ハラビロカマキリ	<i>Hierodula patellifera</i>
		チョウセンカマキリ	<i>Tenodera angustipennis</i>
		オオカマキリ	<i>Tenodera aridifolia</i>
バッタ	ケラ	ケラ	<i>Gryllotalpa fossor</i>
	コオロギ	クチキコオロギ	<i>Duolandrevus sp.</i>
		ハラオカメコオロギ	<i>Loxoblemmus arietulus</i>
		ミツカドコオロギ	<i>Loxoblemmus doenitzi</i>
		シバズ	<i>Pteronemobius mikado</i>
		マダラスズ	<i>Pteronemobius nigrofasciatus</i>
		エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>
		ツツレサセコオロギ	<i>Velarifictorus mikado</i>
	カネタタキ	カネタタキ	<i>Ornebius kanetataki</i>
	カンタン	カンタン	<i>Oecanthus indicus</i>

	キリギリス	ツコムシ	Phaneroptera falcata
		キリギリス	Gampsocleis buergeri
		ウスイロササキリ	Conocephalus chinensis
		オナガササキリ	Conocephalus gladiatus
		ホシササキリ	Conocephalus maculatus
		ササキリ	Conocephalus melas
	オンブバッタ	オンブバッタ	Atractomorpha lata
	バッタ	ショウリョウバッタ	Acrida cinerea
		マダラバッタ	Aiolopus tamulus
		トノサマバッタ	Locusta migratoria
		クルマバッタモドキ	Oedaleus infernalis
		ツチイナゴ	Patanga japonica
		イボバッタ	Trilophidia annulata
	ヒシバッタ	トゲヒシバッタ	Criotettix japonicus
		コバネヒシバッタ	Formosatettix larvatus
ハサミムシ	オオハサミムシ	オオハサミムシ	Labidura riparia
カメムシ	セミ	クマゼミ	Cryptotympana facialis
		アブラゼミ	Graptopsaltria nigrofuscata
		ツクツクボウシ	Meimuna opalifera
		ニイニイゼミ	Platypleura kaempferi
ミミズク		ミミズク	Ledra auditura
オオヨコバイ		ツマグロオオヨコバイ	Bothrogonia ferruginea
アメンボ		アメンボ	Gerris paludum
マツモムシ		コマツモムシ	Anisops ogasawarensis
ナガカメムシ		オオモンシロナガカメムシ	Dieuches abbreviatus
ホシカメムシ		フタモンホシカメムシ	Pyrrhocoris sibiricus
ホソヘリカメムシ		クモヘリカメムシ	Leptocorisa chinensis
		ホソヘリカメムシ	Riptortus clavatus
ヘリカメムシ		ホオズキカメムシ	Acanthocoris sordidus
		ホシハラビロヘリカメムシ	Homoeocerus unipunctatus
		ツマキヘリカメムシ	Hygia opaca
マルカメムシ		マルカメムシ	Megacocta punctatissima
ノコギリカメムシ		ノコギリカメムシ	Megymenum gracilicorne
カメムシ		オオクロカメムシ	Scotinophara horvathi
		キマダラカメムシ	Erthesina fullo
		ナガメ	Eurydema rugosa
		ムラサキシラホシカメムシ	Eysarcoris annamita
コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ	Cicindela chinensis
	オサムシ	オオヒラタゴミムシ	Platynus magnus
	ゲンゴロウ	ハイイロゲンゴロウ	Eretes sticticus
	クワガタムシ	ヒラタクワガタ	Serrognathus platymelus
	コガネムシ	コブマルエンマコガネ	Onthophagus atripennis
		アカビロウドコガネ	Maladera castanea
		アオドウガネ	Anomala albopilosa
		セマダラコガネ	Blitopertha orientalis
		コアオハナムグリ	Oxycetonia jucunda
		カナブン	Rhomborrhina japonica
		アオカナブン	Rhomborrhina unicolor
デントウムシ		ナナホシデントウ	Coccinella septempunctata
		ナミデントウ	Harmonia axyridis
		ヒメカメノコデントウ	Propylea japonica
ゴミムシダマシ		コスナゴミムシダマシ	Gonocephalum coriaceum
カミキリムシ		ノコギリカミキリ	Prionus insularis
ハムシ		アカクビボソハムシ	Lema diversa
		チャイロサルハムシ	Basilepta balyi
		ウリハムシ	Aulacophora femoralis
		キバリトゲハムシ	Dactylispa masonii
		ヒメカメノコハムシ	Cassida piperata

ハチ	ツチバチ	オオモンツチバチ	<i>Scolia histrionica</i>
		オオハラナガツチバチ	<i>Megacampsomeris grossa</i>
	ベッコウバチ	ツマアカベッコウ	<i>Tachypompilus analis</i>
	ドロバチ	ムモントックリバチ	<i>Eumenes rubronotatus</i>
		スズバチ	<i>Oreumenes decoratus</i>
	スズメバチ	フタモンアシナガバチ	<i>Polistes chinensis</i>
		セグロアシナガバチ	<i>Polistes jadwigae</i>
		キアシナガバチ	<i>Polistes rothneyi</i>
		オオスズメバチ	<i>Vespa mandarinia</i>
	アナバチ	サトジガバチ	<i>Ammophila sabulosa</i>
	コシブトハナバチ	クマバチ	<i>Xylocopa appendiculata</i>
	ミツバチ	ニホンミツバチ	<i>Apis cerana</i>
ハエ	ミズアブ	ミズアブ	<i>Stratiomys japonica</i>
	ムシヒキアブ	アオメアブ	<i>Cophinopoda chinensis</i>
	ハナアブ	ホソヒラタアブ	<i>Episyrphus balteatus</i>
トビケラ	シマトビケラ	コガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche brevilineatus</i>
チョウ	マダラガ	ホタルガ	<i>Pidorus atratus</i>
	セセリチョウ	ダイミョウセセリ	<i>Daimio tethys</i>
		イチモンジセセリ	<i>Parnara guttata</i>
	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	<i>Graphium sarpedon</i>
		カラスアゲハ	<i>Papilio bianor</i>
		モンキアゲハ	<i>Papilio helenus</i>
		ナガサキアゲハ	<i>Papilio memnon</i>
		クロアゲハ	<i>Papilio protenor</i>
		ナミアゲハ	<i>Papilio xuthus</i>
	シロチョウ	ツマキチョウ	<i>Anthocharis scolymus</i>
		モンキチョウ	<i>Colias erate</i>
		キチョウ	<i>Eurema hecabe</i>
		モンシロチョウ	<i>Pieris rapae</i>
	シジミチョウ	ルリシジミ	<i>Celastrina argiolus</i>
		ツバメシジミ	<i>Everes argiades</i>
		ベニシジミ	<i>Lycaena phlaeas</i>
		ムラサキシジミ	<i>Narathura japonica</i>
		ゴイシシジミ	<i>Taraka hamada</i>
		ヤマトシジミ	<i>Zizeeria maha</i>
	ウラギンシジミチョウ	ウラギンシジミ	<i>Curetis acuta</i>
	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	<i>Argyreus hyperbius</i>
		ヒメアカタテハ	<i>Cynthia cardui</i>
		メスグロヒョウモン	<i>Damora sagana</i>
		コムスジ	<i>Neptis sappho</i>
		アカタテハ	<i>Vanessa indica</i>
	ジャノメチョウ	クロヒカゲ	<i>Lethe diana</i>
		ウスイロコノマチョウ	<i>Melanitis leda</i>
		ヒメジャノメ	<i>Mycalasis gotama</i>
		ヒメウラナミジャノメ	<i>Ypthima argus</i>
12目		61科	145種

■表 21 昆虫類確認種

(その1)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物				
				牛 頸 川 1	牛 頸 川 2	牛 頸 川 3	諸 岡 川 2	諸 岡 川 1	社 池	大 牟 田 池	春 日 貯 水 池	惣 利 池	上 散 田 池	市 役 所 駐 車 場 及 び 道 端	日 拝 塚 古 墳	春 日 公 園	白 水 大 池 公 園	元 宮 公 園	春 日 神 社	天 神 山 水 城 跡	春 日 市 南 部 の 林 地	白 水 八 幡 宮	清 掃 工 場 田 ん ぼ	昆虫類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県, 2001)					
1	トンボ	イトトンボ	クロイトトンボ										○				○													
2			アオモンイトトンボ										○	○				○	○					○	○					
3		モノサシトンボ	モノサシトンボ		○	○																								
4		アオイトトンボ	アオイトトンボ							○																				
5		カワトンボ	ハグロトンボ	○	○	○	○			○			○																	
6		サナエトンボ	タイワンウチワヤンマ								○		○																	
7		オニヤンマ	オニヤンマ																				○							
8		ヤンマ	クロスジギンヤンマ																				○							
9			ギンヤンマ	○		○		○		○		○	○			○	○													
10			サラサヤンマ											○																
11		トンボ	ショウジョウトンボ							○																				
12			シオカラトンボ			○	○			○		○	○								○									
13			オオシオカラトンボ								○					○												○		
14			ウスバキトンボ		○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○					○		○	○	○				
15			コシアキトンボ								○	○	○	○	○									○						
16			チョウトンボ								○			○																
17			コノシメトンボ								○																			
18			マユタテアカネ			○	○				○	○		○	○							○	○	○	○					
19			アキアカネ																											
20				アシメトンボ								○						○	○											
21	ゴキブリ	チャバネゴキブリ	モリチャバネゴキブリ						○	○		○			○	○	○								○					
22	カマキリ	カマキリ	ハラビロカマキリ				○					○																		
23			コカマキリ															○												
24			チョウセンカマキリ																							○				
25			オオカマキリ											○		○														
26	シロアリ	ミゾガシラシロアリ	ヤマトシロアリ																											
27	バッタ	カマドウマ	ヒメハヤシウマ																											
28		コオロギ	クチキコオロギ							○																				
29				ハラオカメコオロギ																										
30				モリオカメコオロギ							○	○	○																	
31				シバズ		○	○	○			○	○		○	○	○	○						○							
32			マダラスズ				○	○		○	○	○																		
33			ヤチスズ																											
34			エンマコオロギ		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○						○	○							
35			ツヅレサセコオロギ								○	○																		
36			コガタコオロギ								○	○																		
37		クサヒバリ	クサヒバリ								○	○																		
38				クロヒバリモドキ																										
39		マツムシ	アオマツムシ		○		○	○			○																			
40		カネタタキ	カネタタキ			○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
41	キリギリス	クダマキモドキ																												
42			ヒメクダマキモドキ																											
43			タイワンクツワムシ											○																
44			キリギリス		○		○																							
45		ヒメギス																												

(その2)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物	
				牛 頸 川 1	牛 頸 川 2	牛 頸 川 3	諸 岡 川 2	諸 岡 川 1	社 池	大 牟 田 池	春 日 貯 水 池	惣 利 池	上 散 田 池	市 役 所 駐 車 場 及 び 道 端	日 拝 塚 古 墳	春 日 公 園	白 水 大 池 公 園	元 宮 公 園	春 日 神 社	天 神 山 水 城 跡	春 日 市 南 部 の 林 地	白 水 八 幡 宮	清 掃 工 場 側 の 田 ん ぼ	昆虫類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県, 2001)		
46	バッタ	キリギリス	ウスイロササキリ				○	○															○				
47			オナガササキリ			○										○											
48			ホシササキリ	○		○			○	○	○		○	○			○				○	○					
49			ササキリ			○											○	○			○						
50			クビキリギス													○											
51		オンブバッタ	オンブバッタ	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○		○			
52		バッタ	ショウリョウバッタ			○			○		○	○	○	○	○	○				○	○			○			
53			マダラバッタ								○		○	○	○												
54			ショウリョウバッタモドキ														○										
55			トノサマバッタ	○	○				○						○	○					○			○			
56			ハネナガイナゴ														○							○			
57			ツチイナゴ	○	○	○			○		○					○	○				○	○					
58			イボバッタ		○				○							○	○			○	○	○		○			
59		ヒシバッタ	トゲヒシバッタ													○								○			
60			ヒシバッタ																					○			
61	カメムシ	テングスケバ	テングスケバ									○															
62		アオバハゴロモ	アオバハゴロモ			○																					
63		ハゴロモ	スケバハゴロモ									○															
64			アミガサハゴロモ																								
65		ゼミ	クマゼミ	○			○			○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○			
66			アブラゼミ			○	○		○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○	○			
67			ツクツクボウシ			○		○	○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○				
68			ニイニイゼミ			○		○	○	○	○	○	○			○	○			○	○	○	○				
69			ハルゼミ						○								○										準絶滅危惧
70		オオヨコバイ	ツマグロオオヨコバイ																		○						
71			オオヨコバイ																						○		
72		ヨコバイ	ツマグロヨコバイ														○										
73		アメンボ	シマアメンボ				○																				
74			アメンボ			○	○	○	○			○	○			○	○			○				○			
75		サシガメ	ヨコヅナサシガメ									○	○														
76			ヤニサシガメ															○									
77			クロモンサシガメ										○														
78		ホソヘリカメムシ	クモヘリカメムシ																		○			○			
79		ヘリカメムシ	ホソヘリカメムシ										○									○		○			
80			ホシハラビロヘリカメムシ								○										○	○					
81		マルカメムシ	マルカメムシ			○			○	○			○														
82		ツチカメムシ	ツチカメムシ																		○						
83		カメムシ	キマダラカメムシ				○				○	○	○	○	○								○				
84			シラホシカメムシ						○																		
85			クサギカメムシ						○		○										○		○				
86			アオクサカメムシ																		○	○					
87	アミメカゲロウ	クサカゲロウ	クサカゲロウ科の一種						○																		
88			ヨツボシクサカゲロウ						○																		
89	コウチュウ	ハンミョウ	ハンミョウ			○	○						○				○						○				
90		オサムシ	ゴモクムシ亜科の一種							○																	

(その3)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物
				牛 頸 川 1	牛 頸 川 2	牛 頸 川 3	諸 岡 川 2	諸 岡 川 1	社 池	大 牟 田 池	春 日 貯 水 池	惣 利 池	上 散 田 池	市 役 所 駐 車 場 及 び 道 端	日 拝 塚 古 墳	春 日 公 園	白 水 大 池 公 園	元 宮 公 園	春 日 神 社	天 神 山 水 城 跡	春 日 市 南 部 林 地	白 水 八 幡 宮	清 掃 工 場 側 の 田 ん ぼ	昆虫類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県. 2001)	
91	コウチュウ	ガムシ	ヒメガムシ																							
92		ハネカクシ	アオバアリガタハネカクシ													○								○		
93		センチコガネ	センチコガネ							○																
94		コガネムシ	アオドウガネ	○										○			○									
95			コアオハナムグリ		○																					
96			ドウガネブイブイ														○									
97			セマダラコガネ				○																			
98			コガネムシ				○																			
99			マメコガネ	○																						
100			シロテンハナムグリ				○																			
101		タママシ	クズノチビタママシ							○								○								
102		コメツキムシ	サビキコリ											○												
103		ジョウカイボン	セボシジョウカイ											○		○										
104		テントウムシダマシ	テントウムシダマシ科の一種							○																
105		テントウムシ	ヒメアカホシテントウ												○											
106			ナナホシテントウ			○															○			○		
107			ナミテントウ	○	○									○	○							○				
108			キイロテントウ											○												
109			ヒメカメノコテントウ																							
110		ゴミムシダマシ	ナガニジゴミムシダマシ											○							○					
111			ユミアシゴミムシダマシ															○			○					
112			キマワリ																		○					
113		ハムシ	ヨモギハムシ			○									○											
114			ハッカハムシ																						○	
115			ヤナギルリハムシ																						○	
116			クロウリハムシ					○	○								○									
117			ジュンサイハムシ													○										
118			ヨツボシハムシ			○																				
119			クロトゲハムシ																○							
120			イチモンジカメノコハムシ																						○	
121		ゾウムシ	シロコブゾウムシ							○																
122			ハスジカツオゾウムシ																○							
123			オジロアシナガゾウムシ																○							
124	ハチ	ミフシハバチ	ルリチュウレンジ													○										
125		ツチバチ	ハラナガツチバチ	○													○									
126		アリ	トビイロシワアリ													○					○					
127			クロオオアリ			○										○							○			
128			クロクサアリ													○										
129		ドロバチ	スズバチ	○						○	○	○				○					○					
130		スズメバチ	フタモンアシナガバチ															○								
131			セグロアシナガバチ				○	○	○		○	○	○				○					○		○		
132			キアシナガバチ					○																	○	
133			コガタスズメバチ							○		○		○		○	○				○		○			
134			オオスズメバチ							○	○	○	○				○									
135			ヒメスズメバチ					○					○													

(その4)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物	
				牛 頸川 1	牛 頸川 2	牛 頸川 3	諸 岡川 2	諸 岡川 1	社 池	大 牟田 池	春 日貯水 池	惣 利池	上 散田 池	市 役所駐 車 場及び 道端	日 拝塚古 墳	春 日公 園	白 水大 池 公園	元 宮公 園	春 日神 社	天 神山 水城跡	春 日市南 部 林地	白 水八 幡宮	清 掃工 場 の田 んぼ 側	昆虫類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県. 2001)		
136	ハチ	ハキリバチ	オオハキリバチ						○																		
137		コシブトハナバチ	クマバチ			○			○										○								
138		ミツバチ	トラマルハナバチ														○										
139			セイヨウミツバチ			○	○							○										○			
140	ハエ	ムシヒキアブ	シオヤムシヒキ														○										
141		ミズアブ	コウカアブ	○																							
142		アブ	ウシアブ														○										
143		ツリアブ	クロバネツリアブ			○																					
144		ムシヒキアブ	シオヤアブ						○	○						○											
145		ハナアブ	ホソヒラタアブ											○		○											
146			ヒメヒラタアブ		○									○	○	○											
147		クロバエ	キンバエ													○											
148		ニクバエ	センチニクバエ													○											
149	チョウ	マダラガ	ホタルガ						○	○		○	○			○	○	○	○								
150			ホタルガ						○	○		○	○			○	○	○	○								
151		メイガ	コブノメイガ			○																					
152			シロアヤヒメノメイガ																								
153			シロオビノメイガ			○							○		○												
154			マエアカスカシノメイガ																○								
155		セセリチョウ	ダイミョウセセリ														○		○	○							
156			イチモンジセセリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
157			チャバネセセリ	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		○			
158			コチャバネセセリ																								
159		アゲハチョウ	アオスジアゲハ	○	○	○	○		○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
160			カラスアゲハ	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
161			モンキアゲハ											○							○						
162			キアゲハ						○				○	○	○	○											
163			ナガサキアゲハ		○	○		○	○	○						○	○			○				○			
164			クロアゲハ									○															
165			ナミアゲハ	○		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○				
166		シロチョウ	モンキチョウ			○				○						○					○				○		
167			キチョウ	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
168			スジグロシロチョウ							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
169			モンシロチョウ	○	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
170		シジミチョウ	ルリシジミ											○						○	○						
171			ツバメシジミ	○		○	○																				
172			ウラナミシジミ	○					○	○	○						○										
173			ベニシジミ	○									○														
174			ムラサキツバメ																								
175			ムラサキシジミ						○				○	○	○	○				○							
176			ヤマトシジミ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
177		ウラギンシジミチョウ	ウラギンシジミ						○		○	○	○	○	○	○					○						
178		マダラチョウ	アサギマダラ								○																
179		タテハチョウ	コムラサキ			○																					
180			ツマグロヒョウモン	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

絶滅危惧Ⅱ類

(その5)

No.	目	科	種	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	希少種		特定外来生物 要注意外来生物		
				牛 頸 川 1	牛 頸 川 2	牛 頸 川 3	諸 岡 川 2	諸 岡 川 1	社 池	大 牟 田 池	春 日 貯 水 池	惣 利 池	上 散 田 池	場 及 び 所 駐 車 道 端	日 拝 塚 古 墳	春 日 公 園	白 水 大 池 公 園	元 宮 公 園	春 日 神 社	天 神 山 水 城 跡	春 日 市 南 部 の 林 地	白 水 八 幡 宮	清 掃 工 場 側	昆虫類の レッドリスト (2007. 環境省)	福岡県の 希少野生生物 (福岡県. 2001)			
181	チョウ	タテハチョウ	ヒメアカタテハ	○	○	○	○			○	○		○		○				○				○					
182			イシガケチョウ																	○								
183			ゴマダラチョウ												○	○							○					
184			タテハモドキ		○																				○			
185			ルリタテハ									○	○		○	○												
186			イチモンジチョウ											○														
187			コムスジ									○	○	○					○				○					
188			キタテハ		○	○	○									○	○	○										
189			アカタテハ										○									○				○		
190			ジャノメチョウ	クロヒカゲ			○				○	○		○					○	○					○			
191		クロコマチョウ																				○	○					
192		ヒメジャノメ			○	○	○			○	○		○					○						○				
193		サトキマダラヒカゲ									○																	
194			ヒメウラナミジャノメ										○															
195		シャクガ	ユウマダラエダシャク																					○				
196			トンボエダシャク					○				○																
197		スズメガ	オオスカシバ	○													○											
198			ホシホウジャク					○	○							○	○											
199		ヒトリガ	シロヒトリ											○														
200			アメリカシロヒトリ															○										
201		トラガ	トラガ															○										
計		11目 78科	201種	33	29	51	33	17	42	52	38	58	44	46	30	75	78	17	36	30	53	17	45					

注) ・昆虫類は目視を主とする概略調査による。

- ・特定外来生物：「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」において、取扱いが規制された生物、外来生物のうち特に生態系への影響が大きい種を、特定外来生物として指定している。

・要注意外来生物のカテゴリー

要注意外来生物A：被害に係る一定の知見があり、引き続き指定の適否について検討する外来生物

種の指標性網掛け凡例

森林	森林、照葉樹
	疎林、林縁
水田	水田
草原	草地
疎林、路傍	疎林、林縁
水圏 (河川)	河川中流
	河川中流周辺
水圏 (止水)	やや栄養が少ない水域
	やや栄養が多い水域、湿地、泥地
	同上、移入種

(5) 魚介類

1) 河川

春日市を流れる主要な河川は、牛頸川、諸岡川の2河川である。

①牛頸川

河床には寄り州と中州が発達し、底質は主に砂で、特に牛頸川3の円入橋付近では、表面の一部が掃流砂となっており河床は不安定である。牛頸川の3箇所の調査地点で多かった魚類は、カワムツ、オイカワ、カマツカ、礫のある所ではトウヨシノボリであった。

今回の調査では、平成15年度調査で生息が確認されたタカハヤ、ブルーギルは採集できなかったが、新たにカワムツ、ムギツク、イトモロコ、オヤニラミが得られた。牛頸川2の地点に繁茂したミゾソバの下から採集されたオヤニラミは、環境省と福岡県のレッドデータブックで「準絶滅危惧」と評価されている希少な魚類である。

甲殻類では、3箇所の調査地点ともにミナミヌマエビ、スジエビが採集された。今回の調査では平成15年度調査で生息が確認されたテナガエビ、サワガニは採集できなかったが、新たにミナミヌマエビ、モクズガニが得られた。

貝類についてみると、上流部の牛頸川3の円入橋付近では、カワニナとシジミ属の生息が確認されたが、春日野小学校前で採集されたカワニナは全て空殻であった。下流部の春日公園前では、貝類は採集できなかった。

②諸岡川

諸岡川の2箇所の調査地点は、ともに河床がコンクリートで水生生物の生息には適していない。

魚類では、ギンブナ1尾が須玖小学校前で水深が浅いために体の側面を上にした状態で発見されたが、これは偶発的に上流から流れてきたものと推察された。毛勝親水公園前で採集したカワムツは、河床に設けられた80cm四方の凹みに推積した砂に根を生やしたオオカナダモの下から採集されたもので、淀みとなっている凹み以外の所では水深5~10cmと浅く、この地点は外敵から隠れることもできない環境になっている。

今回の調査では、平成15年度調査で生息が確認されたナマズ、ブルーギルは採集できなかった。

甲殻類では、新たにスジエビの生息が確認された。前述のオオカナダモの中から得られた。

貝類は、牛頸川よりも多く、特に須玖小学校前では6種の生息が確認された。そのうち5種は、平成15年度調査でもみられているが、今回は新たにモノアラガイが得られた。本種は環境省のレッドデータブックで「準絶滅危惧」と評価されている。

■表 22 魚介類調査結果（河川環境）

〈魚類〉

科	種	牛頸川 1 (春日公園前)	牛頸川 2 (春日野小前)	牛頸川 3 (円入橋付近)	諸岡川 1	諸岡川 2	備考
コイ	コイ	○					目視
	ギンブナ	○		○		○	
	オイカワ	○	○	○			
	○カワムツ	○	○	○	○		
	○ムギツク	○*					目視
	カマツカ	○	○	○			
	○イトモロコ	○					
ドジョウ	ヤマトシマドジョウ			○*			目視
ナマズ	ナマズ			○			
スズキ	○オヤニラミ		○				
ハゼ	ドンコ			○			
	トウヨシノボリ	○	○	○	○	○	
種数合計		8	5	8	2	2	

※本業務、その他調査時に確認

〈甲殻類〉

科	種	牛頸川 1 (春日公園前)	牛頸川 2 (春日野小前)	牛頸川 3 (円入橋付近)	諸岡川 1	諸岡川 2	備考
イワガニ	○モクズガニ			○			
ヌマエビ	○ミナミヌマエビ	○	○	○			
テナガエビ	スジエビ	○	○	○		○	
アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	○			○	○	
種数合計		3	2	3	1	2	

〈貝類〉

科	種	牛頸川 1 (春日公園前)	牛頸川 2 (春日野小前)	牛頸川 3 (円入橋付近)	諸岡川 1	諸岡川 2	備考
リンゴガイ	スクミリンゴガイ				○	○	
カワニナ	カワニナ			○	○	○	
	サカマキガイ				○		
	ヒメモノアラガイ				○		
	○モノアラガイ				○		
シジミ	シジミ属		○	○	○	○	
種数合計		0	1	2	6	3	

注) 種名の○印は今回の調査で新しく生息が確認された種。

2) 溜池

①社池

水面の一部にはスイレンが広がっており、水際の池底には落葉が堆積している。魚類では、ギンブナとその稚魚が採集され、甲殻類では、ミナミヌマエビ、アメリカザリガニが多く、スジエビは少なかった。貝類では、サカマキガイが採取された。その他の水生動物としてウシガエル（鳴き声を聞く）が生息している。

②春日貯水池

砂泥底の貯水池北側（**Ⓐ**）では、魚類のブルーギル、トウヨシノボリが採取されたほか、放流されたコイが見られた。甲殻類では、テナガエビ、貝類では、ヒメタニシ、イシガイ、シジミ属が採集された。

砂泥底の貯水池南側（**Ⓑ**）では、魚類のコイ（目視）、ブルーギル、貝類では、ヒメタニシ、イシガイ、シジミ属が採取された。特にイシガイは生息密度が高く、多い所では1 m²当たり16個体が得られた。

その他の水生生物としてイシガメが採集された。

③大牟田池

池西側（**Ⓐ**）は、一部に外来のハゴロモモとオオカナダモが繁茂しており、その間でブルーギルの幼魚が多く採集され、オオクチバス1尾が目視で確認された。そのほか色鯉が採集された。甲殻類では、テナガエビとアメリカザリガニ、貝類では、ヒメタニシ、カワニナ、タガイ（ドブガイ）、シジミ属が採集された。

池東側（**Ⓑ**）も、ハゴロモモとオオカナダモが繁茂しており、魚類では、ブルーギルとドンコが、甲殻類では、ミナミヌマエビ、アメリカザリガニが採集された。貝類では、池西側の場合と同様に、カワニナが多く、タガイ（ドブガイ）、イシガイ、シジミ属が採集された。

貝類は池西側、池東側地点を通して5種の生息が確認され、調査した6箇所の溜池では、最も種類が多かった。その他の水生動物として、ウシガエル（幼生）が採集された。

④惣利池

調査範囲の一部は軟泥が厚く堆積し、水面に広がるヒシの下にはオオカナダモが群生している。これら水草の間をブルーギルの幼魚が群泳しているのが観察された。ここでは魚類のドンコ、貝類のヒメモノアラガイが採集された。砂～砂泥底の所では魚類のトウヨシノボリ、甲殻類のミナミヌマエビ、アメリカザリガニ、貝類のサカマキガイ、シジミ属が採集された。その他の水生動物として、ウシガエル、アカミミガメが採集された。

⑤白水池

魚類では、ギンブナ、メダカ、トウヨシノボリ、甲殻類ではスジエビ、アメリカザリガニ、貝類では、サカマキガイが採集された。多かったのはスジエビとメダカで、メダカは水深 30 c mほどのヨシ群落の中とその周りで見られた。

⑥上散田池

水際に植えられたキシノウブの株間や水際の杭の所で、魚類のトウヨシノボリ、甲殻類のアメリカザリガニが採集されたが、貝類の生息は確認できなかった。今回の溜池調査では、魚介類相が最も貧弱な地点であった。

■表 23 魚介類調査結果（溜池環境）

（魚類）

科	種	社池	春日貯水池		大牟田池		惣利池	白水池	上散田池	備考
			(A)	(B)	(A)	(B)				
コイ	コイ		○**	○**	○					目視
	ギンブナ	○						○		
メダカ	メダカ							○		
サンフィッシュ	ブルーギル		○	○	○	○	○			
	オオクチバス				○**					目視
ドンコ	ドンコ					○				
ハゼ	トウヨシノボリ		○				○	○	○	
種数合計		1	3	2	3	2	3	3	1	

※本業務、その他調査時に確認

（甲殻類）

科	種	社池	春日貯水池		大牟田池		惣利池	白水池	上散田池	備考
			(A)	(B)	(A)	(B)				
ヌマエビ	ミナミヌマエビ	○				○	○			
テナガエビ	テナガエビ		○		○					
	スジエビ	○						○		
アメリカザリガニ	アメリカザリガニ	○			○	○	○	○	○	
種数合計		3	1	0	2	2	2	2	1	

（貝類）

科	種	社池	春日貯水池		大牟田池		惣利池	白水池	上散田池	備考
			(A)	(B)	(A)	(B)				
タニシ	ヒメタニシ		○	○	○					
カワニナ	カワニナ				○	○				
サカマキガイ	サカマキガイ	○					○	○		
モノアラガイ	ヒメモノアラガイ						○			
イシガイ	タガイ(ドブガイ)				○	○				
	イシガイ		○	○		○				
シジミ	シジミ属		○	○	○	○	○			
種数合計		1	3	3	4	4	3	1	0	

（その他）

科	種	社池	春日貯水池		大牟田池		惣利池	白水池	上散田池	備考
			(A)	(B)	(A)	(B)				
アカガエル	ウシガエル	○声			○幼		○卵, 成			
イシガメ	アカミミガメ						○			
	イシガメ		○							
種数合計		1	1	0	1	0	2	0	0	